

平成25年度当初予算の主な新規・拡充事業

(単位:千円)

	事業費	概要
1. 産業の振興		
☆ (7) 中小企業緊急金融総合対策事業	1,500	中小企業者の経営改善を促進するため、経営の強化や安定化を図る「小規模事業者経営改善資金」を利用したのに対し、利子の一部を助成するものです。
★ (10) まちづくり基金事業費	33,044	既存基金の事業範囲等を拡充し、商業者をはじめとする地域住民等による商業及び観光の振興、中心市街地の活性化等に寄与する自主的なまちづくり事業に対して助成を行います。
★ (12) マイポートみいけ利用促進費	11,500	三池港の利用促進等を図るため、船社・荷主企業へのポートセールス活動等を行っていますが、県が行っている荷主への助成事業について、市も負担をすることによって、助成総額を拡充します。
★ (16) 動物園整備事業費	100,000	園内の南側に、眺望を楽しみながら休憩できる施設を整備します。また、飼育動物の適正な健康管理のため、老朽化した施設の改修に必要な設計等を行います。
★ (23) 水産業振興対策事業費	200,100	ノリ製造コストの削減と労力軽減を図るため、共同利用に取り組む事業主体が整備するノリ加工協業施設にかかる経費に補助を行い、漁家経営の安定及び漁業の振興を目指すものです。
2. 都市基盤の整備		
☆ (2) 中心市街地活性化推進事業費	2,000	中心市街地活性化の総合的計画的な推進を図るため、新栄町駅前地区市街地再開発事業の事業計画の進捗にあわせ、中心市街地活性化基本計画の認定に向けた作業を進めるものです。
☆ (3) 中心市街地活性化事業調査費補助	2,000	中心市街地グランドデザインに基づく民間主体の事業を推進するために、事業の具体化の検討、実現可能性の調査等に対して助成するものです。
★ (4) 新栄町駅前地区市街地再開発準備費	17,000	民間主体の新栄町駅前地区市街地再開発事業を促進するために、事業計画等の詳細検討、費用対効果の検証等を行うものです。
☆ (7) 橋梁長寿命化事業費	110,000	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、従来の事後的な対策から予防的な修繕等を行うことにより、橋梁の長寿命化並びに維持費用の縮減を図るとともに、通行の安全性を確保するものです。
☆ (12) 生活交通支援事業費	1,380	路線バスが廃止された地域の生活交通を確保するために、校区まちづくり協議会が主体となったコミュニティバスの運行に対し、市が車両と必要な経費の一部を負担するものです。

平成25年度当初予算の主な新規・拡充事業

(単位:千円)

	事業費	概 要
3. 生活環境の整備		
☆ (1) 高泉公営住宅建設事業費	12, 025	昭和40年代に建設した高泉公営住宅の建替えを行うために、測量や基本設計等を行うものです。
☆ (8) 手鎌南川河川改良事業費	25, 000	河川の断面が狭く、雨水を流す能力が低いことや上流部での宅地開発等により大雨時は道路冠水の被害が生じています。このため、調節池を設置するなどして、安全な流下能力を確保し、被害緩和を図るものです。
☆ (9) 住宅用太陽光発電設備設置費補助	12, 000	低炭素社会の実現に向けた施策の1つとして、市民に新エネルギーの利用を進めるため、住宅用太陽光発電設備の設置にかかる費用の一部を補助します。
★ (11) 検査室整備事業費	44, 443	食中毒の発生原因として、近年ノロウイルスによるものが非常に増えてきています。現在はこの検査を外部に委託していますが、迅速な原因究明と対応を可能にするため、遺伝子検査に必要な機器を新たに整備します。
☆ (16) 防火水槽建設費	39, 500	大規模な地震が発生した場合は、水道管が寸断され消火栓が使用不能になることも予想されます。そのため、住宅密集地区等において、耐震性防火水槽を計画的に整備するものです。
★ (18) 防災行政無線整備費	10, 000	災害対策本部からの避難勧告等の災害情報を直接受信できる戸別受信機を、町内公民館長等に配置し、災害時の情報伝達手段を多様化することで、避難体制の強化を図るものです。
4. 健康・福祉の向上		
☆ (2) 次世代育成支援行動計画策定準備費	1, 600	地域全体で子どもの健やかな成長を支えていくための大牟田市次世代育成支援行動計画について、平成27年度以降の次期行動計画の策定に必要な市民ニーズ調査を実施するものです。
(4) 学童保育所管理運営費	(83, 084)	学童保育所未整備校区の児童を対象として、既存の学童保育所への指定管理者等によるバス送迎を行うことで、市内全小学校区における児童の健全育成の充実を図るものです。
★ うち未整備校区の送迎実施	2, 000	
★ (8) 子ども医療費(旧乳幼児医療費)	240, 000	これまでの乳幼児医療制度に加え、小学校の児童が入院した場合の医療費について、助成を行うものです。

平成25年度当初予算の主な新規・拡充事業

(単位:千円)

	事業費	概 要
5. 教育文化の向上		
☆ (1) 生涯学習「学びの輪」推進事業費 うちふるさと大牟田講座事業費	(900) 600	大牟田にゆかりのある人物や歴史、史跡、自然、近代化産業遺産などの身近な事柄について学び、ふだん見慣れたまちを見直して地域への理解を深めることで、市民のふるさとに対する愛着と誇りを育むものです。
★ (2) 少人数学級編制・少人数授業推進事業費	22,000	小学校4年生までの35人以下の少人数学級編制を推進し、きめ細やかな学習指導や生徒指導の充実を図ります。また、主に小学校5・6年生及び中学校では、非常勤講師の派遣により、習熟度別・課題別等の少人数授業を推進します。
☆ (5) 中学校給食共同調理場建設事業費	450,071	H27年4月の中学校給食開始に向け、給食センターの建設に必要な各種設計や法的手続き等を行い、建設工事に着手するものです。
★ (6) 特別支援教育支援員活用事業費	24,835	小・中学校の通常学級に在籍する児童生徒のうち、発達障害など学校生活や学習面で特別な支援を要する児童生徒に対し、特別支援教育支援員を配置し、きめ細かな指導を行うことで、好ましい発達を促すものです。
☆ (9) いじめ・不登校等教育相談事業費 うちスクールソーシャルワーカーの配置	(8,284) 3,840	平成24年度から市独自に配置しているスクールソーシャルワーカーを週2日に拡充させることにより、年々増えている児童生徒の問題行動等への支援や家庭への支援・援助を行うものです。
☆ (10) 芸術文化費 うち文化芸術振興プラン策定費	(4,833) 2,300	文化及び芸術の振興をとおして、市民が生き生きと学び表現する、個性あふれる地域をつくるため、行政・文化団体・文化施設の役割や、具体的な活性化策等を定める中長期的な計画を、26年度までの2カ年で策定するものです。
☆ うち合唱組曲音楽祭事業費	1,000	県内外から多数の合唱サークル等が、数百人規模で参加する音楽イベント「合唱組曲『筑後川』音楽祭」を本市で開催し、文化振興と地域活性化を図ります。
○計画の推進		
☆ (1) 市史編さん費	500	現在の大牟田市史以後の本市の歴史を踏まえた新たな市史を作成するに当たり、他都市の状況等を調査し、編さんの方法を検討するとともに、資料の収集を行っていくものです。
☆ (4) 市民活動促進費 うち市民活動助成費	(4,136) 500	市民活動が活発に行われるための環境整備のひとつとして、NPO等市民活動団体に対し、地域課題の解決のために実施する公益的な事業に必要な経費について補助を行います。
☆ (5) 自治基本条例制定費	800	まちづくりの基本理念や基本原則と、協働のまちづくりを実現するため「誰が、どんな役割を担い、どのような方法で進めていくのか」といった基本的なルール等を定めた「自治基本条例」を市民参加のもとで制定していきます。

平成25年度当初予算の主な新規・拡充事業

(単位:千円)

	事業費	概要
☆ (6) 大牟田市民人権問題意識調査費	2,500	「(仮称)第2次人権教育・啓発基本計画」策定の基礎資料を得るため、調査を行うものです。
☆ (7) 公共施設維持管理計画策定費	8,000	公共施設の老朽化が進んできていることから、予防的な修繕等による長寿命化や、コストの縮減・平準化、また、施設規模や配置の最適化の観点から、公共施設の維持管理のための計画を策定するものです。
☆ (8) (仮称)業務最適化計画策定費	25,000	これまで継続して事務事業見直し及び職員数の削減に取り組んできましたが、今後も継続的・計画的な見直しを着実に実現していくため、新たな視点(外部の識者)を活用した中長期的な事務事業見直しの柱となる計画を策定するものです。
(9) 賦課徴収費	(97,552)	市民ニーズに応えるため、市税、介護保険料及びし尿処理手数料について、コンビニエンスストアでの納付サービスを導入し、市民の利便性向上と納付環境の拡充を図るものです。
☆ うち市税等のコンビニ収納導入経費	16,169	
☆ (11) 地域情報通信基盤整備事業費	5,000	民間事業者に助成を行うことで、光ファイバー網の未整備地域の解消を図り、地域の情報通信基盤を整備します。25年度は、専門知識を有するコンサルタントを活用し、整備手法の詳細を決定し、通信事業者の選定を行います。